

自信を持ち楽しく披露

城南中でダンス発表会

新宮市

新宮市立城南中学校

(中田善夫校長、生徒181人)で21日、生徒が体育の時間に練習した創作ダンスの発表会があった。16チームが趣向を凝らした踊りを披露し、訪れた保護者らは生徒たちの発表に目を細めた。

2012年度から創作ダンスが必修化され、同校では毎年学年ごとに発表会が行われている。全校生徒での実施は5回目。開会で保健体育委員(2年)があいさつし、発表会が始まった。1年生は課題曲「STORY」のダンス。2、3年生は自分たちで選曲し、オリジナルの振り付けを考えて

練習の成果を発揮した。

中田校長は「皆さんそれぞれ仕上がりが良く、すてきな発表会でした。みんなのダンスは見ていて人を元気にする。本番に向けてのプロセスも良かった。皆さんの地道な努力のおかげで素晴らしいものになりました。自信を持ってください」と講評。

保護者らに向けては日頃の協力に感謝し、「生



各学年が趣向を凝らしたダンスを披露＝21日、新宮市立城南中学校



発表を応援する生徒や保護者ら

徒たちは練習時からずっと笑顔で、自己表現をしていていました。保護者の方々のサポートがあ

ったからこそだと思っています。子どもたちにとっては大きな励みになった。今後さまざまな取

り組みがありますが、よろしく願います」と呼び掛けた。(榮本康人)